

各位

2020年1月23日

株式会社 オロ

AZAPA 株式会社の経営判断のスピードと質が向上、 クラウド ERP「ZAC Enterprise」の導入事例を公開

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、AZAPA 株式会社（愛知県名古屋市 代表取締役社長&CEO 近藤 康弘、以下 AZAPA）にお伺いした、オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」の導入事例インタビューを公開いたします。同社は経営管理の強化に ZAC Enterprise を活用。さらなる利益率の向上を目指した経営分析や研究開発の意思決定に役立てています。

<インタビューピックアップ>

- ・経営状況の見える化を実現した、ZAC Enterprise の導入効果とは？
- ・月次決算を 2 週間から 5 日に短縮。その秘訣とは？



■ 案件損益の見える化で、経営判断のスピードと質が向上

AZAPA では以前、Excel にて経営管理・業務管理を行っていましたが、データの未入力や分散、案件管理の属人化が問題となっていました。そこで経営状況や案件進捗の見える化に取り組むべくシステム選定を開始。ZAC Enterprise の導入によって原価見積段階での案件利益率はもちろん、Excel 管理では把握できなかった、仕掛中案件の着地時点の見込利益率が見える化しました。現在では経営会議や取締役会において、一定の利益率を下回りそうな案件があれば原因や対策を確認し、早めの対策を打てるようになっていきます。

■ 仕訳データ連携とあわせて、勤怠・工数の実績を週次で締める運用を開始

AZAPA では ZAC Enterprise 内のデータを財務会計システムに連携する機能を追加しました。ZAC Enterprise に入力されたデータが自動で仕訳データに変換されるため、正確な会計データを手作業なくスピーディーに作成できるようになりました。あわせて社員に勤怠・工数を週次で確定する運用を ZAC Enterprise 上で設定し、管理統括部からも現場へ粘り強くアナウンス。その結果、月次決算の短縮と共に案件別のタイムリーな原価把握が実現しています。

ZAC Enterprise のどのような機能が AZAPA の経営を見える化したのか。

AZAPA 様の導入事例インタビューをぜひご覧ください。

【ZAC 導入事例インタビュー】

<https://www.oro.com/zac/casestudy/case67.html>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社オロ マーケティンググループ

担当：西村 TEL：03-5843-0653 / Mail：zac@jp.oro.com

■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」の特長

「ZAC Enterprise」はプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERP です。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を有し、業務効率化による生産性の高い利益体質の組織を実現します。2006 年の提供開始以来、500 社以上の導入実績、140,000 ライセンス以上の販売実績を有しております。

特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

クラウド・SaaS 型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンタで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。

特長2 パラメータ設計の機能優位性

「ZAC Enterprise」はユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

「ZAC Enterprise」は広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要なとされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP と言えます。

主な導入企業（順不同）

株式会社カヤック	株式会社サニーサイドアップ
株式会社 JAL インフォテック	株式会社京急アドエンタープライズ
住友林業情報システム株式会社	株式会社 JTB プランニングネットワーク
株式会社アイ・エム・ジェイ	株式会社 INA 新建築研究所
太陽有限責任監査法人	

■ 株式会社オロについて <https://www.oro.com/>

オロは、創業以来、「より多くの幸せ・喜びを提供する企業」になることを経営理念と定め、事業運営を行っています。その実現のために、「Technology×Creative」をスローガンに最先端の技術分野に挑戦し続け、テクノロジー・オリエンテッド・カンパニー（技術志向の企業）として、企業の内側と外側を強くするソリューションを提供しています。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP「ZAC Enterprise」の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、企業が外部に対して行うマーケティング・広報・採用活動等を支援するサービスのことで、デジタルを基軸としたコミュニケーション戦略の立案・実行を中心とするウェブマーケティング、ウェブインテグレーションを提供しています。

■ 会社概要

社名	株式会社オロ	https://www.oro.com/
設立	1999年1月	
代表者	代表取締役社長	川田 篤
従業員数	単体 206 人／連結 370 人（2018年6月30日現在）	
事業内容	ビジネスソリューション事業 ・クラウド ERP「ZAC Enterprise」（ https://www.oro.com/zac/ ）の開発・提供 ・クラウド PSA「Reforma PSA」（ https://www.oro.com/reforma-psa/ ）の開発・提供 コミュニケーションデザイン事業（ https://www.oro.com/cd/ ） ・企業のデジタルマーケティング支援（ https://www.oro.com/cd/ ） ・企業のグローバルコミュニケーション支援（ https://www.oro.com/global/ ）	
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大阪市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7 階
	中部支社	愛知県名古屋市中区錦 2-15-19 アゼット錦 3 階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北一条西 6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル 4 階
	福岡支社	福岡県福岡市中央区港 2-8-25 ibbCORE 港 3 階
国内子会社	株式会社オロ宮崎	宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル
	oRo code MOC	新潟県新潟市中央区礎町通 1 ノ町 1945 番地 1 新潟礎町西万代橋ビルディング 3 階
海外現地法人	中国・台湾	欧楽科技（大連）有限公司 欧楽科技（大連）有限公司 上海分公司 欧楽科技（大連）有限公司 広州分公司 大連奥楽广告有限公司 台湾奥楽股份有限公司
	ASEAN	ORO Malaysia Sdn. Bhd. ORO Vietnam Co., Ltd. ORO (Thailand) Co., Ltd. ORO Digital Asia Pte. Ltd. ORO Digital Asia Sdn. Bhd.